

自民富山

第56号

自由民主党富山県連広報委員会
委員長 浅岡弘彦
発行日 平成28年1月15日
印刷所 中村印刷工業(株)

地方の活性化をめざして



明けましておめでとうございます。輝かしい平成二十八年の初春を皆様とともに祝いたいと存じます。

昨年の県議選で、「引き続き富山県政の与党たるべし」との厚い信任をいただきました。黨員、党友はもちろん、県民の皆様にも深く感謝申し上げます。

七年前に政権を失い、六年前には参議院選挙で逆ねじれをおこし、五年前には統一地方選挙で党勢を回復、四年前には政権復帰、三年前には衆参のねじれを解消、二年前の総選挙では信任、そして昨年の統一地方選挙では国・地方ともに政治の安定を確かなものとする事ができました。

昨年は、我が国を取り巻く安全保障環境の変化に対応するための平和・安全法制について延長国会で何とか成立させることができましたが、今後とも、国民の理解を得られるよう、丁寧な説明と運用に徹していかなければなりません。

今年、安定した政治状況のもとで、「経済で、結果を出す」との信念の下、さらなる景気対策を進め、地方創生と車の両輪で地方の活性化をめざしてまいります。

また、昨年三月には富山県民の悲願である北陸新幹線の開業が実現いたしました。多くの先人たちが幾多の困難を乗り越え、たどってきたこれま

自民党富山県連会長 衆議院議員 宮腰光寛

での道のりを考えたとき、感無量のものがあります。開業を観光や地域間交流はもちろん、「ポスト北陸新幹線」としても「まち、ひと、しごと」のあらゆる分野で地方創生に活かしていく必要があります。

富山県連では一昨年、地域支部・職域支部のご協力をいただき、黨員拡大に積極的に取り組んでおります。私は、自民党こそ一人一人の黨員が支える草の根の国民政党だと考えております。立党六十年の歴史に誇りを持つとともに、今年七月に予定されている野上先生の参議院選挙で確実に勝利し、地域や国民の負託に応えるため今年も全力でがんばります。

皆様に取りまして、今年が明るい希望多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



自民党 富山政治学校

第3期生募集

自民党富山県連では、「ふるさと富山」を愛し、日本や富山県のより良い未来を一緒に創りたいという政治の道を志す若い人材を発掘し、次世代の責任あるリーダーとして養成することを目的に『自民党富山政治学校』を開校しました。本年4月より「第3期自民党富山政治学校」を開校するにあたり、受講生を募集しております。なお、詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

- 対象者** 自由民主党員であることの有無は問わない。
- ①富山県に関係がある者。(在住者、通勤者、出身者など)
 - ②政治家を目指す者(現職議員を含む)又は政治に携わりたい者。
 - ③自由民主党の政策理念を理解したい者。
 - ④2016年4月1日現在で満18歳以上、50歳未満で日本国籍を有する者。
 - ⑤自由民主党以外の政党の党籍を持たない者。
 - ⑥原則として、すべての講座に出席可能なこと。

受講期間・講座回数 1年間/年7回 1回2部制
(平成28年4月～平成29年2月)

受講料 一般: 15,000円/年
党員: 10,000円/年
学生: 5,000円/年

申込み締切り 平成28年3月15日(火)

入学審査 書類審査及び面接を実施
入学申込書(指定用紙)、履歴書(指定用紙)、小論文、住民票を自由民主党富山県支部連合会に郵送してください。
※入学申込書・履歴書等は自民党富山県連HPよりダウンロードしてください。



富山県連青年局

第5回 公募提案型政策コンテスト

「とやまの未来を拓く 元気な明日創造プラン」

- ①観光・地域活性化
- ②賑わいの創出
- ③婚活支援・少子化対策
- ④若年層の政治参画
- ⑤農業・農村の活性化



上記のいずれかにつながる画期的なアイデアを募集します。

平成28年
募集期間 1月8日(金)～2月29日(月) 必着
公開プレゼン 平成28年4月23日(土) 16:00～
会場: 富山国際会議場

応募資格 ・富山県内在住者で、18歳以上45歳以下の個人および団体。
・自民党員の有無を問いません。
・男性・女性どなたでも応募できます。

応募方法 ・自民党県連 WEBサイトのフォームから応募。
・自民党県連へ直接郵送。

賞品 最優秀賞: 1本(賞金5万円分の商品券)
入賞: 若干名(賞金1万円分の商品券)

第3回 子供作文コンクール

テーマ 『私が総理大臣になったら』

あなたが、もし総理大臣になったら、何を実現したいですか? どのような日本をつくりたいですか? その夢や理想を書いてください。



対象 ・小学校4年生、5年生、6年生(平成28年4月2日時点)
・富山県在住者
【応募規定】400字詰め原稿用紙2枚(800字以内)

提出期間 平成28年 3月18日(金)～4月8日(金) 必着

表彰 最優秀賞 1名(図書カード1万円)
優秀賞 若干名(図書カード3千円)
参加賞 自民党グッズ
【副賞】入賞者を自由民主党本部見学(総裁室等)にご招待(保護者1名含む)

詳しくはWebで!

自民党富山県連 検索

活躍できる社会の創出を目指して



衆議院議員 田畑 裕明

新年あけましておめでとうございます。日頃より議員・党友の皆様には、大きなご支援を賜り、心より感謝申し上げます。昨年の通常国会では、安全保障関連法をはじめ、医療制度改革法等未来を見据えた法案が多数成立しました。これからは国民の皆様が平和で安心して暮らせる国づくりに邁進して参ります。

本年は、地方創生、国土強靱化対策を推し進め、さらに、一億総活躍社会の実現のため、「希望を生み出す強い経済」「夢をつむぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」の「新3本の矢」を進めていきます。北陸新幹線開通後、富山県には多くの観光客等が訪れ観光産業を中心に経済効果がでております。人口減少に歯止めをかけ、幅広い業種に開業効果が波及すべく地方経済対策は喫緊の課題です。TPPに関しても説明を尽くし、皆様のご不安の声に対応して参ります。

私自身の取り組みべきテーマとして、若い世代がふるさとで就職し、安心して結婚、妊娠、出産、子育てのできる環境整備、介護離職をなくすための介護基盤の構築等厚生労働行政を中心に、皆様が家庭や職場、地域で活躍できる社会の創出を目指して誠心誠意尽力して参ります。

七月に控えております参議院議員選挙においては、野上浩太郎先生の必勝に向け、全力で取り組むことをお誓いし、また、皆様にとって素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



「地方創生」を実感する年に



衆議院議員 橋慶 一郎

新年明けましておめでとうございます。安倍総理の下、政権を担わせて頂いて丸3年が経ち、経済再生、外交の立て直し、東日本大震災からの復興など、取り組みの成果が着実に挙がっております。この間、皆様方には各種選挙はもとより、平素から心強い激励やご支援を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は、大幅延長した通常国会で平和安全法制を成立させ、TPPも粘り強い交渉の末、大筋合意に達しました。一方、「地方創生」の取り組みは緒に就いた所であり、今年はその実現を各地域で実感できる事が大切です。

我が国の人口減少に歯止めをかけるためにも、子育て世代の若い方々に、その環境が整っている地方に仕事をもち、住んで頂き、多様な人材を育んでいきたいものです。幸い、昨年の秋の党人事で、政務調査会の総務部会長を拝命し、この分野で大いに努力します。

夏には参議院議員選挙があります。野上浩太郎先生の三選と、全国的な勝利に向けて頑張っておりますので、引き続きのご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

この一年の皆様のご健康ご多幸をお祈り申し上げます。御挨拶と致します。



重要要望の実現に 全力を！

自由民主党富山県支部連合会では、地域支部ならびに各種団体から次年度県予算に対する要望をお聞きし重点要望事項をとりまとめました。

引き続き厳しい財政状況にある中で、県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組み、メリハリのある事業展開を行わなければなりません。

県連政務調査会では、平成21年度から県内の緊急性、重要性の高い箇所について現場視察を実施しており、本年度も10月27日・28日の両日実施させていただきました。

これからも、責任政党として、あらゆる課題に全力で取り組み、県民の幸せと魅力ある富山県づくりにまい進してまいります。



「地方から日本を立て直す！」政治の実現に向けて



参議院議員 野上 浩太郎

輝かしい新年をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。また昨年は、議員党友の皆様には県議会議員選挙等において多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

おかげ様で、私の参議院議員2期目の任期も6年目を迎えることが出来ました。この間、国土交通副大臣や文教科学委員長等を務め、現在は議院運営委員会の筆頭理事等として全力を尽くしております。これもひとえに、皆様方のご支援とご厚情の賜物と心より感謝申し上げます。

本年は、内政外交とも課題が山積しており、地方創生も加速することが喫緊の課題です。国会運営の責任者の一人として、通常国会で大きな成果が収められるように邁進して参ります。

また富山県においては待望の北陸新幹線が開通しましたが、今後さらに観光やビジネスによる需要を開拓し、一層の飛躍を期して行かなければなりません。そして本年は、参議院議員選挙が実施される年となります。「地方から日本を立て直す」政治を目指し、党公認候補者として全身全霊で取り組んで参る決意です。各種の地方選挙と共に、何卒皆様方の温かいご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。この一年の皆様方のご健康ご多幸をご祈念申し上げます。



「ふるさとに根っこがある人づくり 国づくり」への教育再生



文部科学大臣政務官 参議院議員 堂故 茂

新年あけましておめでとうございます。昨年10月に第3次安倍改造内閣で文部科学大臣政務官を拝命いたしました。これも、ひとえに、議員党友の皆様方のお支えの賜物と、心より感謝申し上げます。

安倍総理は、この内閣を「未来へ挑戦する内閣」と位置付けました。新たな課題として取り組む「一億総活躍社会」の実現。長年の懸案であった少子高齢化の抜本的改革等、日本社会の構造の根本的課題に真正面から立ち向かう考えを表明いたしました。

文部科学省の所管は、教育、文化、科学技術、スポーツですが、特に取り組むべき重要課題として、これまでの教育再生実行会議の提言を踏まえた、「教育再生」実現への諸政策を推進していかなければならないと思っております。

資源のない日本が豊かな国を築いてこれたのは教育の力だと思ってきました。市長時代は6小学校の統合、ハンドボールを通じた地域振興や食育など人づくり、地域づくりに現場で取り組んで参りました。

文科省の課題の実現に向け、また私の信条「ふるさとに根っこがある人づくり・国づくり」のために、これまでの経験を活かして、馳大臣を補佐し、副大臣・政務官と共に、政務三役一丸となって頑張る所存です。結びに、本年が皆様方にとりまして素晴らしい一年になりますよう心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



今年を「富山創生」の年に



参議院議員 山田 俊男

新春を迎え、皆様のますますのご健康をお祝い申し上げます。

新幹線開通で、多くの旅行者が来県されており、「富山は美しかったよ」「おいしかったよ」の声を聴きます。うれしい限りです。この勢いを維持すべく、県民挙げた取り組みが求められます。その基本は、街や村をさらに元気にすることです。これまでも美しい景観を守るため、地域の協同の取り組みが行われてきました。工夫して耕作放棄を無くしましょう、地域の自慢の農産物や工芸品を店に並べましょう、街中の空き店舗はどう活用するか自治体や商店街で考えましょう、という取り組みが各地で進んでいます。

TPP合意もあって、農水産業の将来を心配される声が多くあります。不安を跳ね返して安心して仕事に励むことができる対策づくりという声も多くありますが、その一方で、県内の農業高校の卒業生の就職はごくわずかです。魅力ある農水産業をつくらうと情熱をもって進学した若者に、元氣ある富山の将来を託そうではありませんか。その工夫を自治体もJAも村々の皆さんも一緒に考えていきましょう。

今年を、県民の皆様全員が参加した「富山創生」の年にしましょう。



自民黨員募集！

自民党は黨員を募集しています。詳しくは、お近くの自民党支部又は自由民主党富山県支部連合会まで(自由民主党富山県支部連合会) 〒930-0095 富山市舟橋南町3-15 TEL 076-432-2520 http://www.jimin-toyama.jp/

